

信州大学医学部保健学科看護学専攻で  
母性看護学・助産学を学んだ学生の皆さんへ  
当専攻における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2021年5月1日

**「COVID-19 感染対策および教育上の工夫により実施した母性看護学実習・助産学実習の実習評価」に関する臨床研究を実施しています。**

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。  
この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5118
研究課題名	COVID-19感染対策および教育上の工夫により実施した母性看護学実習・助産学実習の実習評価
所属(診療科等)	医学部保健学科看護学専攻
研究責任者(職名)	芳賀亜紀子(講師)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2025年3月31日
研究の意義、目的	本研究の目的は、COVID-19 感染対策および教育上の工夫により実施した母性看護学実習・助産学実習の実習評価を行うことである。
対象となる方	2020年4月1日から2025年3月31日の期間に母性看護学実習・助産学実習を履修した学生
利用する診療記録／検体	実習評価終了後アンケート(実習目的の到達度、実習内容は目標達成できる内容であったか、授業と実習との連動、実習前学習の程度、学内演習(シミュレーション、ロールプレイ等)の学習促進の程度、カンファレンス参加度、指導に関わった臨床スタッフ・教員の指導内容など)
研究方法	e-ALPS 上で回答いただいた実習終了後のアンケートの集計
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 芳賀亜紀子(信州大学医学部保健学科・講師) 電話: 0263-37-2397

**実習終了後アンケートを研究、調査、集計しますので、新たなアンケート等への回答の必要はありません。**

**当院外へ学生の皆様を直接特定できる個人情報ができることはありません。**

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

**この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。**

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。